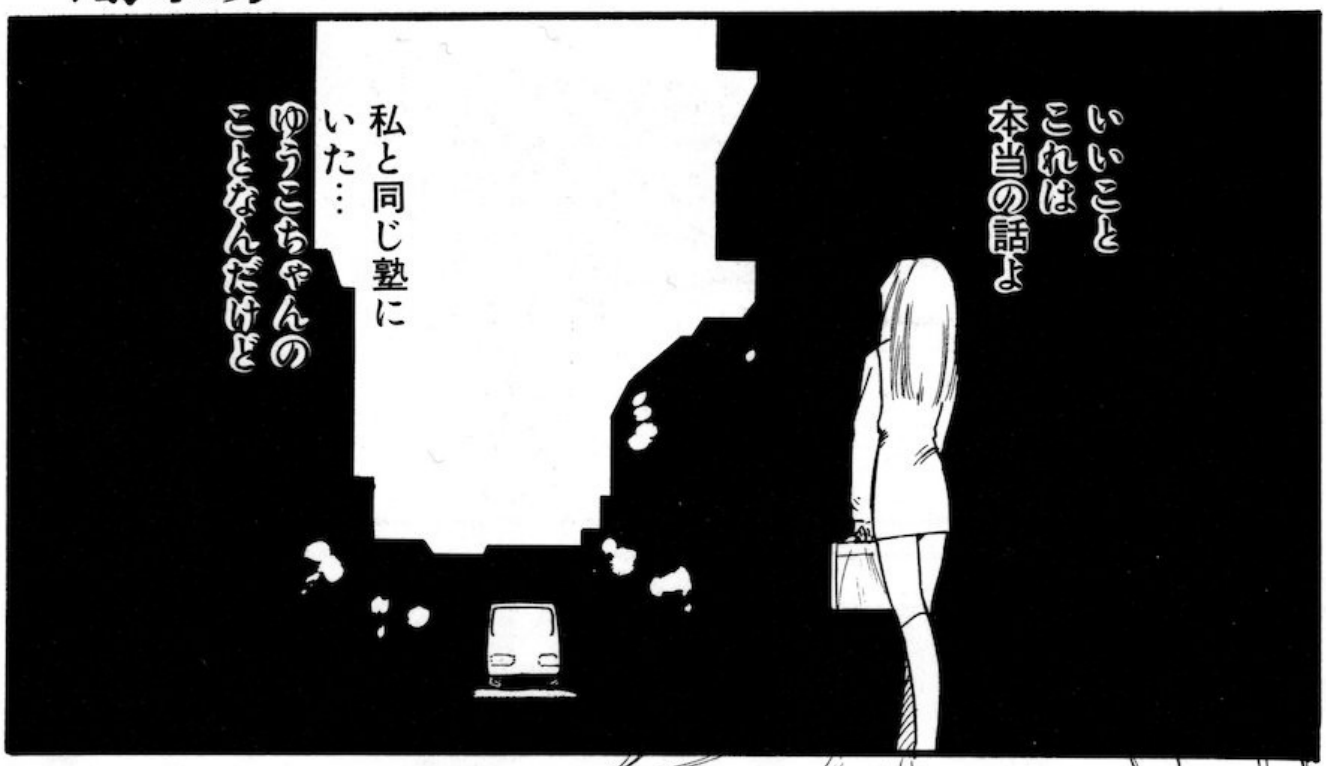
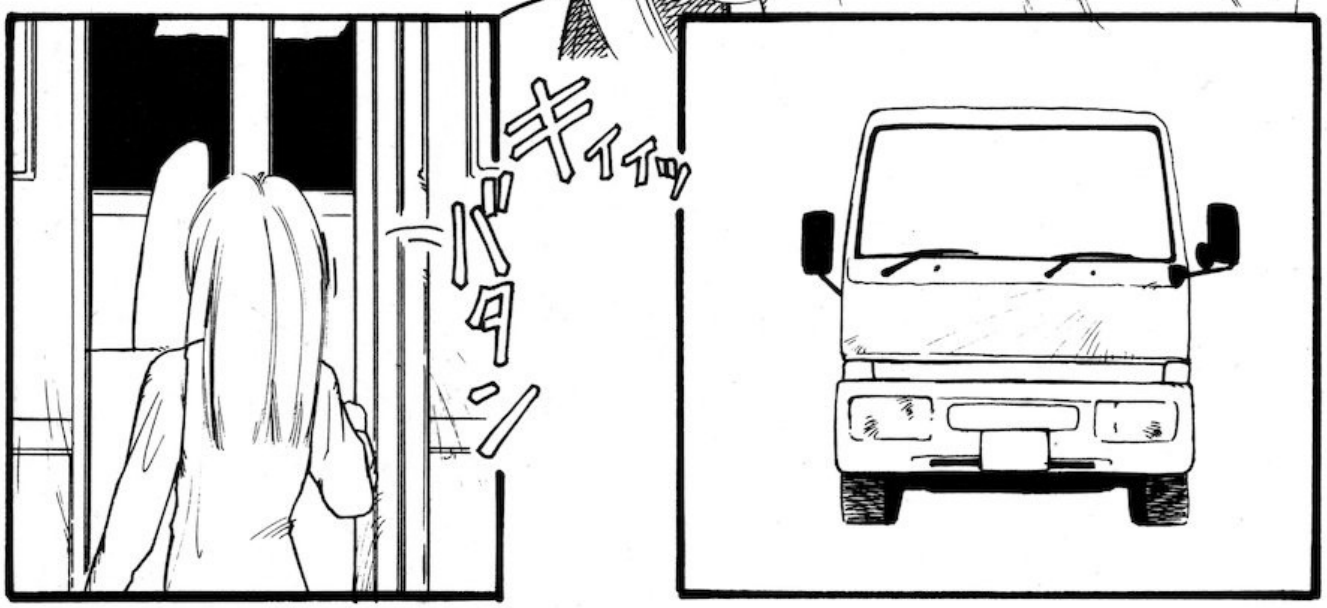
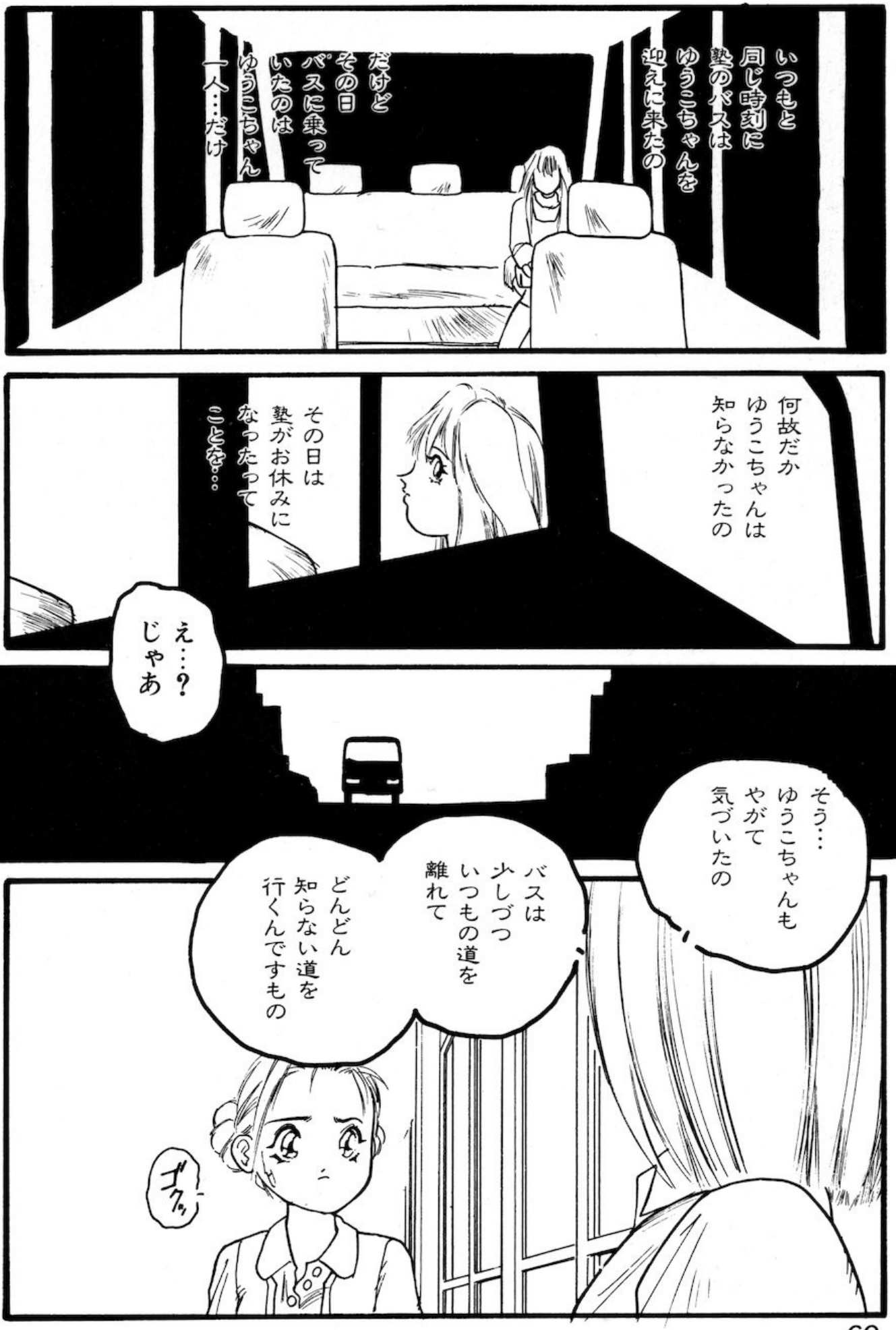


ゆうこちゃん

プロトンザウルス




いつもと
同じ時刻に
塾のバスは
ゆうこちゃんを
迎えに来たの
だけど
その日
バスに乗って
いたのは
ゆうこちゃん
一人…だけ
何故だか
ゆうこちゃんは
知らなかったの
その日は
塾がお休みに
なったって
ことを…
え…？
じゃあ
そう…
ゆうこちゃんも
やがて
気づいたの
バスは
少しづつ
いつもの道を
離れて
どんどん
知らない道を
行くんですもの
ゴクッ

そして
ゆうこちゃんは
思いきって
言ってみたの

「どこへ行くん
ですか？
塾へ行かない
のなら
おろして下さい」

「ここで？」

「どうぞ
どうぞ
ここでおりた
ければ
どうぞ
おりて下さい」

そう…
いつのまにか
バスは
うっそうとした
山の中に
とまって
いたの…

こんなところに
おろされても
一人じゃ家には
帰れないわ

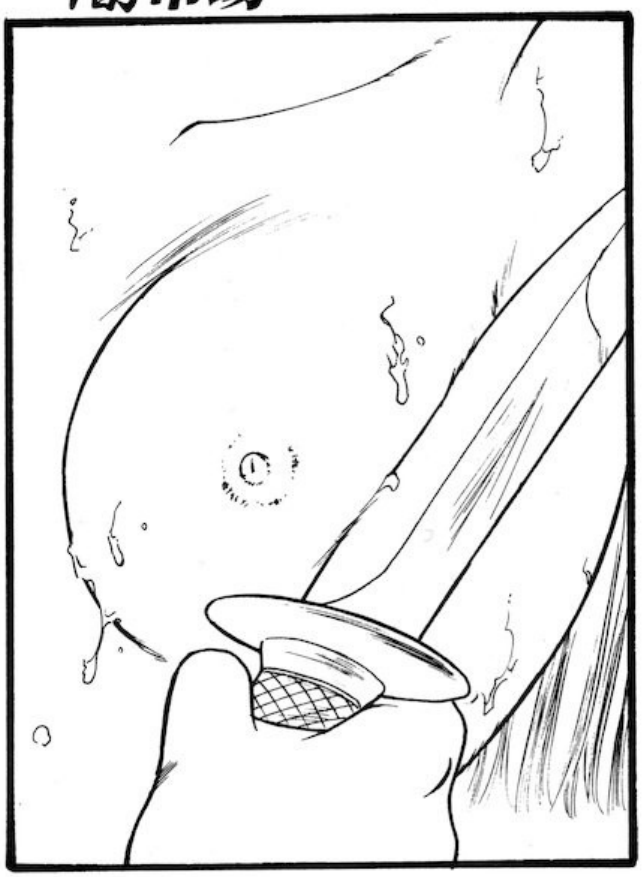
どうしていいか
わからず
泣きだして
しまった
ゆうこちゃんの
肩に…

ポン

お!?
なんだ?
なんだ?
なんでも
ないです
ちょっと
おどろいた
だけで…
ﾊｧ ﾊｧﾊｧ
すげェ…
「ちょっと」
だな
おまえたち
今日は当番
だったろ
理科室の
準備
しといて
くれよ
は――い
……
あの時と
一緒よね
え?
そ…
それで
ゆうこちゃんは
どうしたの?
それっきりよ
帰って
こなかった
いえ…
帰れなかった
って言った
ほうが
いいわね

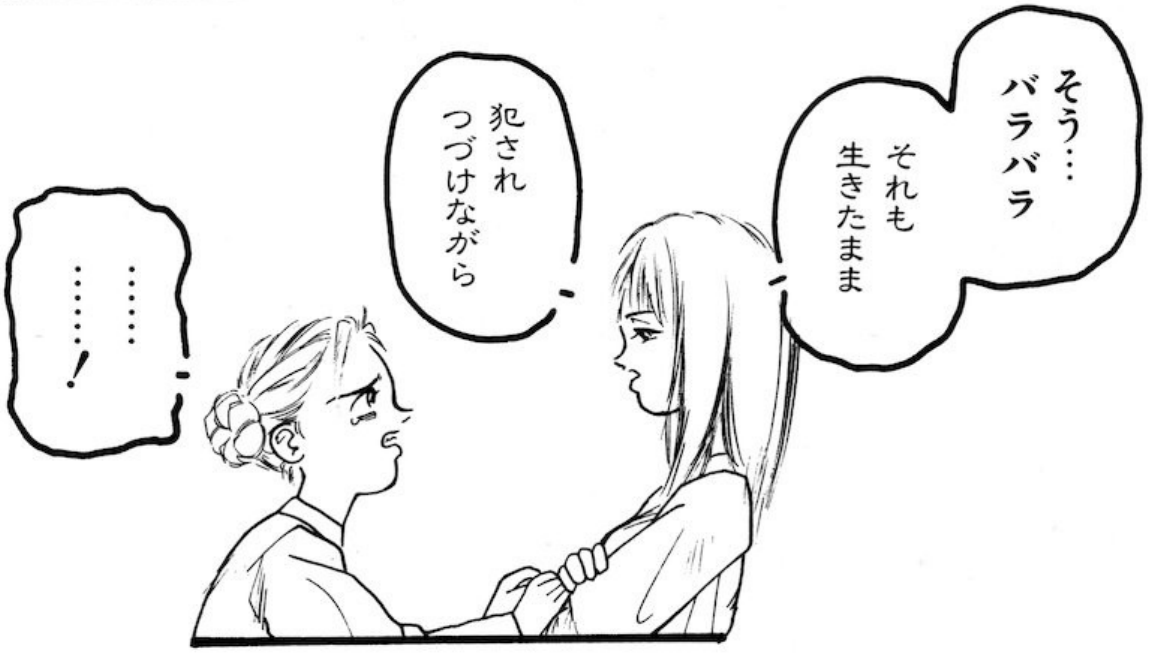
だって
両足を
切られちゃった
たんだもん
大きな木に
つり下げられた
まま…
ど どうして
そんなこと!?
あんたも
ガキねェ!!
大の大人が
女の子
さらったのよ!
やることは
一つでしょ!!

犯すのよ!!
レイプするのに足がじゃまなのよ!
しばっちゃうとセックスしずらいし
それに山の奥ならどんなに悲鳴をあげても誰にもきかれないわ
男にしてみれば悲鳴を楽しみながらことをすすめられるのよ



そうして
ゆうこちゃんは
何度も
何度も
犯された
あげく……

バラ
バラ？


そう…
バラバラ
それも
生きたまま
犯され
つづけながら
……
……！

じゃあ なんで そんなこと 知ってるのよ！

本当なら 事件になって TVとかで やってるもん!!

ウソじゃ ないって！

そ… そんなの ウソよ！

バラバラにして 捨てっちゃえば 殺人事件よ

でも 飾っとけば 死体は 見つからずに 単なる 行方不明よ

飾る？

理科準備室に 大きなロッカーが あるでしょ

いつもカギの かかってる あれよ…

あの中に いるのよ

ゆうこちゃんが ……

うそっ

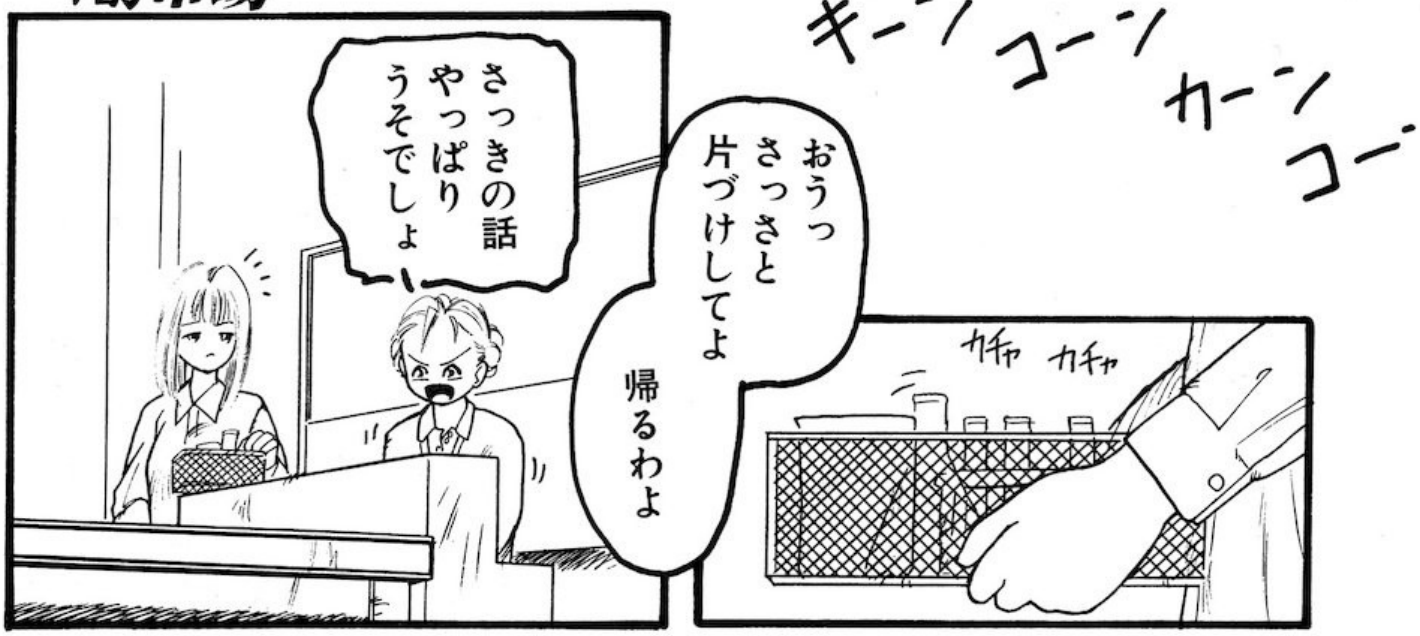
しつこいなァ 見てきて ごらんよ

うそだったら 掃除当番 ず〜〜っと かわってあげる から

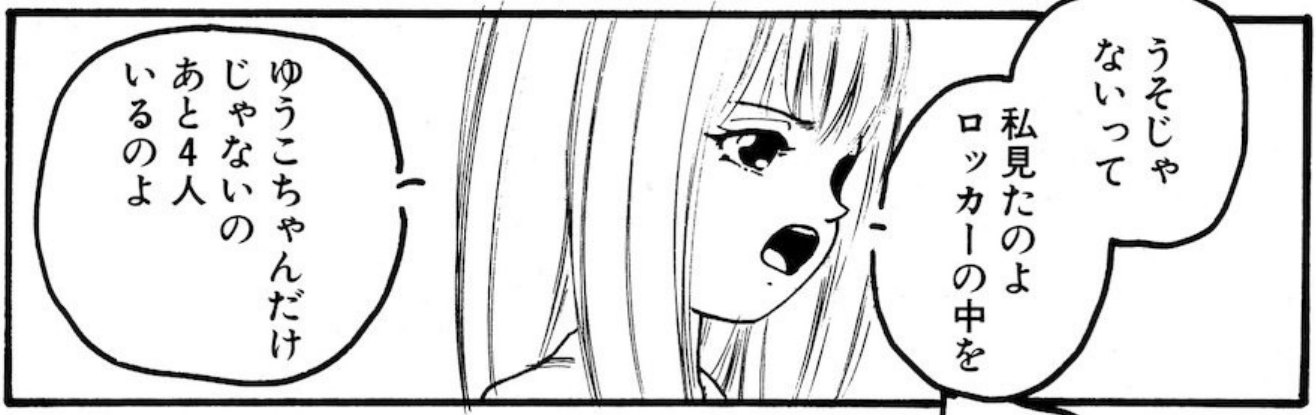
ﾗﾗﾗ

まっもっとも 犯人が中を 見せてくれる とは 思えないけどね

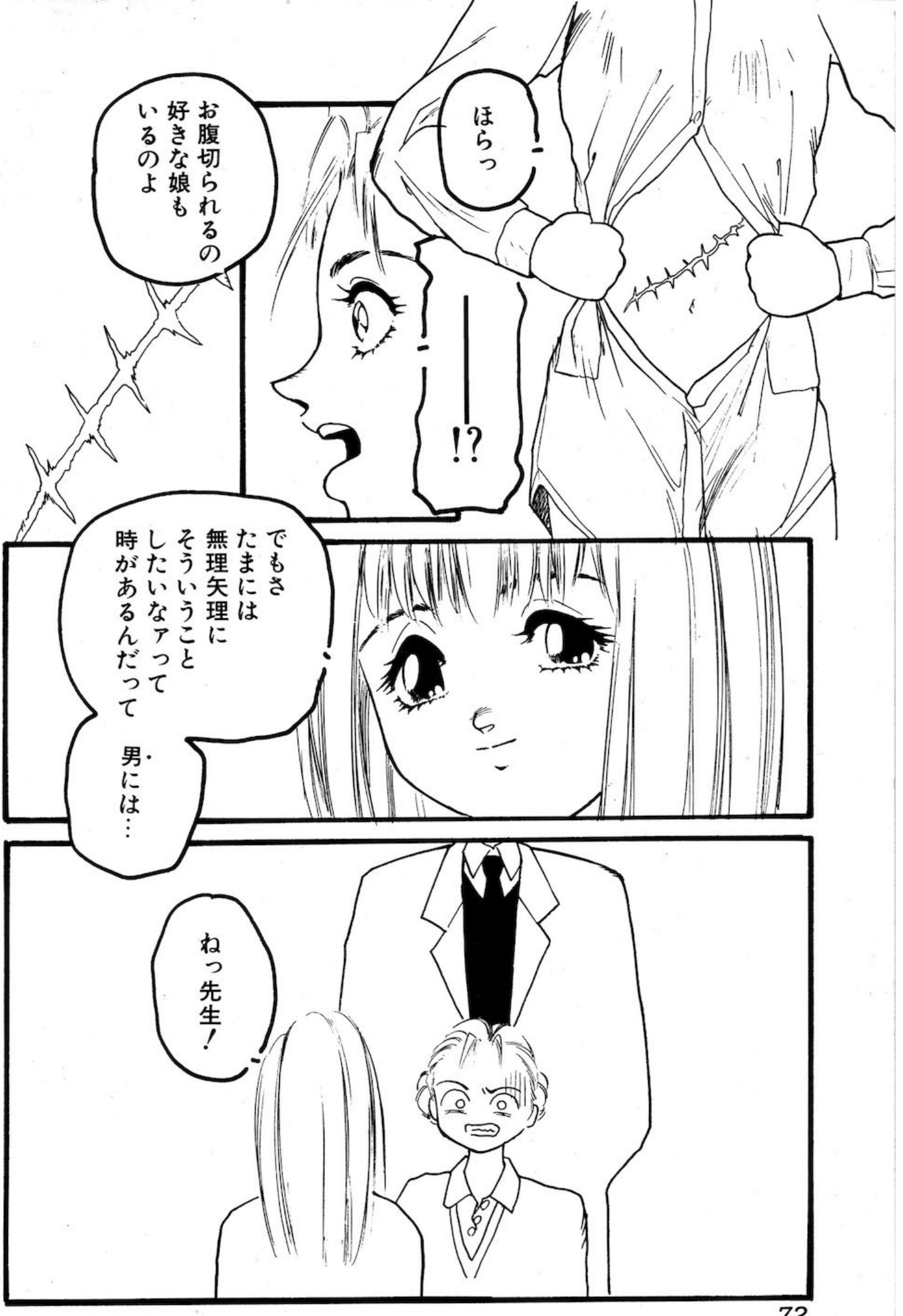
!! ええ!?


キーン コーン カーン コー
カチャ カチャ
おうっ
さっさと
片づけしてよ
帰るわよ
さっきの話
やっぱり
うそでしょ

だって
先生が犯人なら
なんで
ゆうこちゃんが
あの中にいるって
あんたが
知ってるのよ!?
変じゃない…
変よ!!
やっぱり
うそなんだ!


うそじゃ
ないって
私見たのよ
ロッカーの中を
ゆうこちゃんだけ
じゃないの
あと4人
いるのよ

見たなんて
うそっ!!
証拠は
あるの!?
証拠は!?
ほんと
にぶいのね
あんたって


ほらっ
お腹切られるの
好きな娘も
いるのよ
!?
でもさ
たまには
無理矢理に
そういうこと
したいなァって
時があるんだって
男には…
ねっ先生!

—おしまい—